



GINZA

WEST

風の詩……………96

「影のスパイ組織を探して」

手嶋 龍一 (外交ジャーナリスト、作家)

「TOKYOに潜んでいるスパイにはどこなら出遭えるのでしょうか」
情報戦をテーマに物語を書いていると、時折こんな手紙が舞い込んでくる。有楽町の外国人特派員倶楽部、麻布のアメリカン・クラブ、ロシア大使館裏の料理店——と答えたいところだが、諜報のプロフェッショナルはありきたりの場所には出遇しない。僕の経験では、彼らは皇居周辺がお気に入りらしい。改装前のパレス・ホテルのテラー・ラウンジもその一つだった。

旧知のインテリジェンス・オフィサーが一月の滞在を切り上げて英国に帰国する前日、お堀端の美しい緑を望むホテルの喫茶に現れた。初めての日本はじつに居心地がよかったという。その彼が最後にひとつだけ教えてほしいとこう切り出した。

「日本ほどの大国が本当に対外諜報機関を持っていないのか」

確かにそう思われても仕方がないが、戦後の日本は海外に情報要員を配する機関を持つとしなかった。——。そう答えようとしてお堀端の彼方を見やり、一瞬、言い淀んだ。とっさにわが友は手を差し伸べて分かったという表情をした。どうやら、諜報機関を政府には置いていないが、お堀端の内側に影の組織のようなものがあると受け取ったらしい。肯定した訳ではない。そのまま沈黙することにした。



手嶋 龍一 NHKワシントン支局長として9・11テロに遭遇、11日間の連続中継を担う。NHK独立後に発表した『ウルトラ・ダラー』『ギハラ・ダラー』は50万部の大ベストセラーに。近著に『汝の名はスパイ裏切り者、あるいは詐欺師』インテリジェンス略人伝。

真面目な味を心がけています

 銀座 **ウエスト**

おかげさまで創業70周年

東京都中央区銀座 7-8-6
<http://www.ginza-west.co.jp>

